

氏名	内田 武
学位の種類	博士 (医学)
学位記番号	甲第456号
学位授与年月日	平成28年3月25日
審査委員	主査 教授 山口 清次
	副査 教授 大谷 浩
	副査 教授 吉山 裕規

### 論文審査の結果の要旨

起床気分不良は、身体的精神的悪影響を与えることが知られている。本研究は、地方在住の中学一年生を対象に起床気分不良に関連する要因を明らかにすることを目的として調査を行った。中学一年生は体格や生活環境に大きな変化のみられる年齢である。

研究方法は横断的研究とし、島根県A中学校の一年生、2012-14年（9月と10月）の3年間の合計588名を対象に調査した。不同意およびデータ欠落者を除外して、504名のデータを解析した。調査項目は、自記式質問紙調査、血液検査、体格検査を行った。その結果、単純二群比較したところ、男子生徒では、起床気分不良を訴えた生徒では、起床時刻が遅く、朝食を抜くことが多く、家族を好きではない、自分には良いところあまりないなど自己肯定感の低い傾向がみられた。さらに友達と仲良くできないと答えた生徒が有意に多かった。女子生徒でも、男子と同様の傾向であったが、多変量解析で、女子生徒では起床気分不良と友達と仲良くできないこととの正の関係がみられた。これは、男女間での悩みや自己肯定感の種類の違いも考えられる。起床気分がよく快適な学校生活を送るために、学校や家庭の現場で、良好な人間関係、自己肯定感、睡眠時間、起床時間、朝食摂取などに配慮した保健指導が望まれると結論づけられた。学位申請者は本研究に関連した知識、研究手法が一定水準あると認められた。